

様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（表面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和2年6月 18日

鹿児島県知事 三反園 訓 殿

報告者

住 所 鹿児島県大島郡瀬戸内町阿木名 205-1

氏 名 株式会社勇建設

代表取締役 勇 健一

電話番号 0997-72-0677

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和元年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社勇建設		
事業場の所在地	鹿児島県大島郡瀬戸内町阿木名 205-1		
事業の種類	建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,000 t	全処理委託量	1,000 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

（日本工業規格 A列4番）

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず・アスファルト殻・コンクリート殻・金属くず・廃プラスチック類)

単位: トン

有償物量

不要物等発生量

② 自ら直接再生利用した量
t

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分した量
t

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

① 排出量
1,258t

④ 自ら中間処理した量
t

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量
t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
1,258t

⑤ ④のうち熱回収を行った量
t

⑦ ④のうち熱回収により減量した量
t

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

③+⑤+⑦+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
t

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
1,258t

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑩全処理委託量
1,258t

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

項目	実績値
① 排出量	1,258t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	t
⑤ 自ら熱回収を行った量	t
⑦ ④のうち熱回収により減量した量	t
③+⑤+⑦+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	t
⑩ 全処理委託量	1,258t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1,258t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	t
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	t

産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理計画実施状況報告書内訳書 (廃棄物の種類が2つ以上ある場合この表を使用してください。)

別紙										
数字 (t)										
廃棄物の種類	木くず	アスファルト	コンクリート	金属くず	廃プラスチック					合計
① 排出量	420.75	194.32	636.46	6.57	0.35					1258.45
② 自ら直接再生利用した量										0
③ 自ら直接埋立処分した量										0
④ 自ら中間処理した量										0
⑤ ④のうち熱回収を行った量(内訳)										0
⑥ 自ら中間処理した後の残量										0
⑦ ④-⑥自ら中間処理により減量した量										0
⑧ 自ら中間処理後再生利用した量										0
⑨ 自ら中間処理後、自ら埋立処分した量										0
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	420.75	194.32	636.46	6.57	0.35					1258.45
⑪ ⑩のうち、優良認定処理業者への処理委託量										0
⑫ ⑩のうち、再生利用業者への処理委託量	420.75	194.32	636.46	6.57	0.35					1258.45
⑬ ⑩のうち、熱回収認定処理業者への処理委託量										0
⑭ ⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への委託量										0
参考1 ⑩のうち、焼却施設への処理委託量(⑩の内訳)										0
参考2 ⑩のうち、焼却以外の中間処理施設への処理委託量(⑩の内訳)	420.75	194.32	636.46	6.57	0.35					1258.45
参考3 ⑩のうち、埋立処分業者への処理委託量(⑩の内訳)										0

※カラコン=ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードもカラコンで記入してください)

※建設系の廃棄物で、品目ごとの仕分けが不可能な場合は、建設混合廃棄物として記入してください。

◆参考1~3は、どのような業者に委託されているかを開くものです。(⑩処理業者への委託量=参考1+参考2+参考3)

◆mは、トンに換算し記入してください (換算係数は、ホームページ中の「換算係数」を参考にしてください。)

別紙		
数字 (t)		
項目	実施値	
①排出量	1,258	
②+⑥自ら再生利用を行った量	0	
⑤自ら熱回収を行った量	0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0	
③+⑨自ら埋立処分を行った量	0	
⑩全処理委託量	1,258	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0	
⑫再生処理業者への処理委託量	1,258	
⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0	
熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0	

自動計算 データーの場合
合入力不要